



**NOISE CANCELLING  
HEADPHONES 700 UC**

**安全上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。**

## 安全上の留意項目

1. 本書をよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意と警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布を使用して行ってください。
7. 必ず指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。
8. 修理が必要な際には、Boseカスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、たとえば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への侵入、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、ただちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。

## 警告/注意

- 大きな音量で長時間続けて聴かないでください。
  - ヘッドホンを使用する場合は、耳に負担をかけないように適度な音量に調節してください。
  - 再生機器の音量を下げてからヘッドホンを耳に装着し、適度な音量になるまで少しずつ音量を上げてください。
- 車両を運転している時は、ヘッドホンを使用して電話をかけたり音楽を聴いたりしないでください。
- 車道、建設現場、線路などの付近を歩いている時など、外部音が聞こえないことによって自身や他の人に危険が生じる可能性がある場合は、ノイズキャンセリング機能付きヘッドホンを使用しないでください。
  - アラームや警告音などの周囲の音が聞こえるように、ヘッドホンを外すか、ノイズキャンセリング機能をオフにして音量を下げてヘッドホンをお使いください。
  - ヘッドホンを使用している時は、確認や注意喚起のための音が普段と異なった感じで聞こえる場合がありますので、ご注意ください。
- ヘッドホンから異常な音が聞こえる場合は、ヘッドホンを使用しないでください。そのような場合は、ヘッドホンの電源をオフしてBoseカスタマーサービスにご連絡ください。
- 熱を感じた場合、または音声が聞こえなくなった場合には、すぐにヘッドホンを外してください。
- ヘッドホンを飛行機の座席端子に接続する際は、携帯電話用のアダプターは使用しないでください。使用した場合、怪我や過熱による物的損害が発生する恐れがあります。

- 緊急の場合以外、このヘッドホンを航空通信用ヘッドホンとして使用しないでください。
  - バッテリーが消耗している、または正しく挿入されていない場合、音声は聞こえません。そのため、航空機の操縦中に通信を聞き逃す危険性があります。
  - プロペラ機では通常、環境騒音レベルが非常に大きく、特に離陸時や上昇中に音声通信の受信性能が低下する恐れがあります。
  - このヘッドホンは、民間航空機以外の航空機が一般的に遭遇する騒音レベルや高度、温度、その他の環境状況に合わせて設計されていないため、重要な通信に妨害が起こる恐れがあります。



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。
- 許可なく製品を改造しないでください。
- この製品には、法令(UL、CSA、VDE、CCCなど)に準拠した電源アダプターのみをお使いください。
- バッテリーが含まれる製品を直射日光や炎など、過度な熱にさらさないでください。
- 充電中はヘッドホンを装着しないでください。
- 充電中はヘッドホンで音楽を聴くことはできません。

**注:** 本機は、FCC規則のパート15に定められたクラスBデジタル装置の規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに準拠することが確認されています。この規制要件は、住宅に設置した際の有害な干渉に対し、合理的な保護となるように策定されています。本機は無線周波数エネルギーを発生、利用、また放射することがありますので、指示どおりに設置および使用されない場合は、無線通信に有害な電波干渉を引き起こす可能性があります。しかし、特定の設置条件で干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機が、電源のオン・オフによりラジオ・テレビ受信に有害な干渉を引き起こしていると確認された場合、次の1つあるいはいくつかの方法で対処を試みることをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変える。
- 本機と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続されているコンセントとは別の回路のコンセントに本機を接続する。
- 販売店もしくは経験豊富なラジオ・テレビ技術者に相談する。

Bose Corporationによって明確な許諾を受けていない本製品への変更や改造を行うと、この機器を使用するユーザーの権利が無効になります。

このデバイスは、FCC規則のパート15およびカナダ産業省のライセンス適用免除RSS規則に準拠しています。動作は次の2つの条件に従う必要があります: (1) 本装置は有害な干渉を引き起こしません。(2) 本装置は、不適切な動作を招く可能性がある干渉を含め、いかなる干渉も対応できなければなりません。

このデバイスは、FCCおよびカナダ産業省が一般用途向けに定めた電磁波放出制限に準拠しています。このトランスミッターは、他のアンテナまたはトランスミッターと一緒に配置したり、動作させたりしないでください。

## CAN ICES-3(B)/NMB-3(B)

**CE** Bose Corporationは、この製品がEU指令2014/53/EUおよび該当するその他すべてのEU指令の必須要件およびその他の該当条項に準拠していることを宣言します。完全な適合宣言書については、次のサイトを参照してください。[www.Bose.com/compliance](http://www.Bose.com/compliance)

ヨーロッパ向け:

**運用周波数帯: 2400 ~ 2483.5 MHz:**

*Bluetooth:* 最大送信出力20 dBm EIRP未満

*Bluetooth Low Energy:* 最大電力スペクトル密度10 dBm/MHz EIRP未満



この記号は、製品が家庭ごみとして廃棄されてはならず、リサイクル用に適切な収集施設に送る必要があることを意味しています。適切な廃棄とリサイクルにより、自然資源、人体の健康、環境が保護されることとなります。本製品の廃棄およびリサイクルに関する詳細は、お住まいの自治体、廃棄サービス、または本製品を購入された店舗にお問い合わせください。

## 低電力無線デバイスの管理規制

### 第12条

「低電力無線デバイスの管理規制」により、会社、企業、またはユーザーは、NCCの許可なく、承認済みの低電力無線デバイスの周波数を変更したり、送信出力を強化したり、元の特性および性能を改変したりすることはできません。

### 第14条

低電力無線デバイスが、航空機の安全に影響を及ぼしたり、正規の通信を妨害したりすることはできません。発見された場合、ユーザーは干渉が発生しなくなるまでただちに使用を中止しなければなりません。上述の正規の通信とは、電気通信法に基づいて運用される無線通信を意味します。

低電力無線デバイスは、正規の通信またはISM帯電波を放射するデバイスからの干渉に対応できなければなりません。

製品タイプ: **特定小電力無線機器(無線データ通信システム用無線機器)**、認証番号 R-C-BFM-423352、モデル番号 423352 (ヘッドホン)、434489 (Bose USB Link)

この製品からリチウムイオンバッテリーを取り外さないでください。取り外しはサービス担当者にお任せください。



使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。



有毒/有害物質または成分の名称および含有量						
パーツ名	有毒/有害物質および成分					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (CR(VI))	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
PCB	X	0	0	0	0	0
金属パーツ	X	0	0	0	0	0
プラスチックパーツ	0	0	0	0	0	0
スピーカー	X	0	0	0	0	0
ケーブル	X	0	0	0	0	0
この表はSJ/T 11364の規定に従って作成されています。						
0: このパーツに使用されているすべての均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を下回っていることを示します。						
X: このパーツに使用されている1種類以上の均質物質に含まれている当該有毒/有害物質が、GB/T 26572の制限要件を上回っていることを示します。						

**製造日:** シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「0」は2010年または2020年です。

**中国における輸入元:** Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plan 9, No. 353 North Riyong Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

**EUにおける輸入元:** Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

**台湾における輸入元:** Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No. 10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan  
Phone Number: +886-2-2514 7676

**メキシコにおける輸入元:** Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: +5255 (5202) 3545

**充電時の温度範囲:** 0°C ~ 45°C (32°F ~ 113°F)

**バッテリー使用時の温度範囲:** -20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)

**モデル:** 423352 および 434489

**CMIIT ID:** 2019DJ5068 および 2020DJ3104

**原産地:** 中国

**セキュリティ情報**

この製品は、Bose Music アプリ経由でBoseからセキュリティアップデートを受信することができます。セキュリティアップデートを受信するには、Bose Music アプリで製品のセットアップを完了する必要があります。**セットアップを完了しない場合は、Boseが公開するセキュリティアップデートをお客様ご自身でインストールする必要があります。**

Amazon、Alexa、Amazon Music およびそれらに関連するすべてのロゴは、Amazon, Inc. またはその関連会社の商標です。

Apple、Apple のロゴ、iPad、iPhone、iPod、および macOS は Apple Inc. の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき日本で使用されています。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

Made for Apple バッジの使用は、アクセサリーがバッジに記載されている Apple 製品への接続専用に設計され、Apple 社が定める性能基準に適合しているとデベロッパによって認定されていることを示します。Apple 社は、本製品の動作や、安全性および規制基準の適合性について、一切の責任を負いません。

Bluetooth® のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標で、Bose Corporation はこれらの商標を使用する許可を受けています。

Google、Google Maps、Google Play、およびその他の関連マークとロゴは、Google LLC の商標です。

Wi-Fi は Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

Bose、Bose Music、および Bose Noise Cancelling Headphones は Bose Corporation の商標です。

その他すべての商標は所有権を保持する各社に帰属します。

Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

Bose のプライバシーポリシーは Bose の Web サイトをご覧ください。

©2020 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

The following license disclosures apply to certain third-party software packages used as components in the product.

Package: Nanopb

Copyright © 2011 Petteri Aimonen <jpa at nanopb.mail.kapsi.fi>. The Nanopb package is subject to the license terms reprinted below:

**Zlib license**

© 2011 Petteri Aimonen <jpa at nanopb.mail.kapsi.fi>

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.
2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.
3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

Package: Mbed TLS 2.16.1

© ARM Limited. All rights reserved. The Mbed TLS package is subject to the license terms reprinted below.

Apache 2.0 License

**Apache License**

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

**TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION**

1. Definitions.

“License” shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

“Licensor” shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

“Legal Entity” shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, “control” means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

“You” (or “Your”) shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

“Source” form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

“Object” form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

“Work” shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

“Derivative Works” shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

“Contribution” shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, “submitted” means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as “Not a Contribution.”

“Contributor” shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
  - a. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
  - b. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
  - c. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
  - d. If the Work includes a “NOTICE” text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.



5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an “AS IS” BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

©2018-2020 Bose Corporation

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the “License”); you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at:

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an “AS IS” BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

## 内容物の確認

内容物 .....	13
-----------	----

## BOSE MUSICアプリのセットアップ

Bose Musicアプリをダウンロードする .....	14
ヘッドホンを既存のアカウントに追加する .....	14

## 装着方法

ヘッドホンを調節する .....	15
ボタンの向き .....	16

## 電源

電源オン/オフ .....	17
Bose USB Link .....	17
ヘッドホン .....	17

## タッチコントロール

タッチセンサーの場所 .....	18
メディアの再生と音量調節 .....	18
再生/一時停止 .....	18
トラック送り .....	19
トラック戻し .....	19
音量を変更する .....	20
通話機能 .....	21
着信に応答する/終話する .....	21
着信を拒否する .....	21
通話をミュートする .....	22
着信の通知 .....	22
タッチコントロールをカスタマイズする .....	23

## MICROSOFT TEAMSの操作

Microsoft Teams ボタンを使用する .....	24
--------------------------------	----

## 音声アシスタント

音声アシスタントのオプション .....	25
音声アシスタントのセットアップ .....	25
Googleアシスタントにアクセスする .....	26
音声アシスタントボタンを使用する .....	27
Amazon Alexaにアクセスする .....	28
音声で操作する .....	29
音声アシスタントボタンを使用する .....	30
モバイル機器の音声コントロール機能を使用する .....	31

## ノイズキャンセリング

ノイズキャンセリングレベルを調整する .....	32
ノイズキャンセリングレベル .....	32
お気に入りのレベルを順に切り替える .....	33
会話モード .....	34
会話モードをオンにする .....	34
会話モードをオフにする .....	34
通話中のノイズキャンセリング機能について .....	35
ノイズキャンセリング機能のみを使用する .....	35

## バッテリー

ヘッドホンの充電 .....	36
充電時間 .....	37
バッテリー残量の確認 .....	37

## ステータス

Bluetoothインジケータ .....	38
バッテリーインジケータ .....	39
Bose USB Linkインジケータ .....	40

## BLUETOOTH接続

モバイル機器のBluetoothメニューを使用して接続する.....	41
モバイル機器とヘッドホンの接続を解除する.....	42
モバイル機器をヘッドホンに再接続する.....	42
別のモバイル機器をヘッドホンに接続する.....	43
接続されている2台のモバイル機器を切り替える.....	43
ヘッドホンをBose USB Linkに接続する.....	44
別のヘッドホンをBose USB Linkに接続する.....	44
ヘッドホンのデバイスリストを消去する.....	44
Bose USB Linkのデバイスリストを消去する.....	44

## ケーブル接続

オーディオケーブルを接続する.....	45
---------------------	----

## 補足事項

ヘッドホンを収納する.....	46
ヘッドホンとBose USB Linkのお手入れ.....	48
交換部品とアクセサリ.....	48
保証.....	48
シリアル番号の位置.....	49

## トラブルシューティング

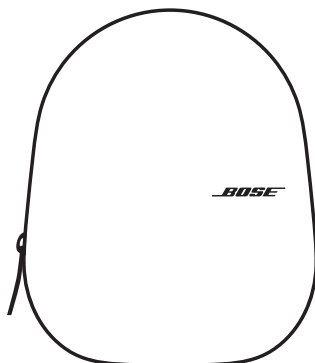
最初にお試しいただくこと.....	50
その他の対処方法.....	50
ヘッドホンを再起動する.....	55
Bose USB Linkを工場出荷時の設定に戻す.....	55
ファームウェアをアップデートする.....	55

## 内容物

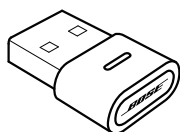
下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



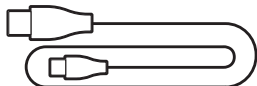
Bose Noise Cancelling Headphones 700 UC



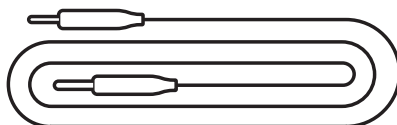
キャリーケース



Bose USB Link



USB-C - USB-Aケーブル



オーディオケーブル

**注:** 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、使用せず、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。

次のサイトをご参照ください: [worldwide.Bose.com/Support/HP700UC](https://worldwide.Bose.com/Support/HP700UC)

Bose Musicアプリを使用すると、スマートフォンやタブレットなどのモバイル機器からヘッドホンのセットアップや操作を行うことができます。このアプリを使用して、GoogleアシスタントやAmazon Alexaの設定、音声ガイドの言語の選択、ノイズキャンセリングレベルの調整、ヘッドホンの設定の管理を行うことができます。

**注:** アプリで別のボーズ製品用のBoseアカウントをすでに作成してある場合は、「ヘッドホンを既存のアカウントに追加する」をご覧ください。

## BOSE MUSICアプリをダウンロードする

1. モバイル機器でBose Musicアプリをダウンロードします。



2. アプリの手順に従ってください。

## ヘッドホンを既存のアカウントに追加する

1. Bose Musicアプリの[My Bose]画面で、+をタップします。

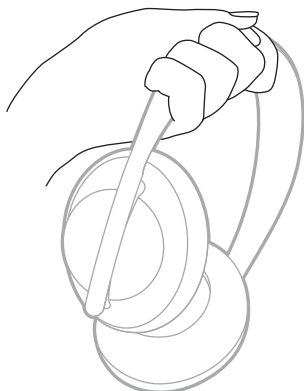
**注:** [My Bose]画面に戻るには、画面の左上隅にある  をタップします。

2. アプリの手順に従ってください。

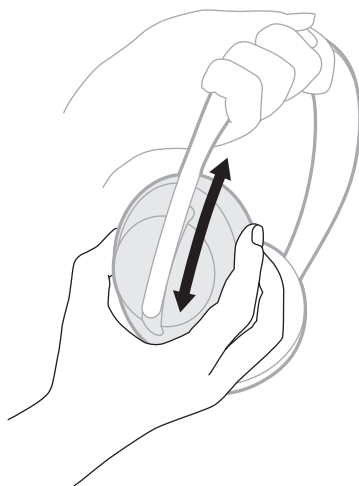
## ヘッドホンを調節する

ヘッドホンを装着する前に、正しく装着できるようにヘッドバンドのイヤークップの位置を調節します。

1. イヤークップの外側を手前に向けて、ヘッドバンドをしっかりと握ります。



2. もう片方の手でイヤークップをつかみます。イヤークップを上下に動かして位置を調節します。



3. もう一方のイヤークップについても手順1～2を繰り返します。

## ボタンの向き

ヘッドホンのイヤークップの内側にあるスクリーン(布製カバー)には、**L**(左イヤークップ)および**R**(右イヤークップ)のマークが付いています。右イヤークップにはボタンが2つあり、左イヤークップにはボタンが1つあります。

右イヤークップを右耳に、左イヤークップを左耳に合わせます。ボタンが後ろ側を向くようにヘッドホンを頭に装着します。ヘッドホンを装着したら、親指でボタンを押してください。



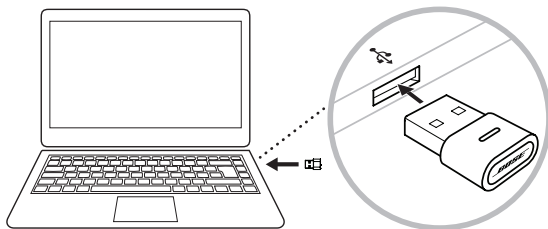


## 電源オン/オフ

### Bose USB Link

Bose USB LinkをパソコンのUSBポートに差し込みます。USB Linkのインジケーターが点滅します。

**注:** パソコンにUSB-AポートではなくUSB-Cポートがある場合は、標準のUSB-A - USB-CアダプターまたはUSBハブを使用してこの接続を行うことができます。



### ヘッドホン

ヘッドホンの電源/Bluetoothボタンを1回押します。

ヘッドホンの電源をオンにすると、音声ガイドが聞こえ、ステータスインジケーターが点灯します(38ページを参照)。Bose USB Linkのインジケーターがすばやく点滅し、ヘッドホンと接続されると点灯します。



### 自動オフ

自動オフ機能は、ヘッドホンの動きを検出してバッテリーを節約するための機能です。10分間、ヘッドホンを動かさないと、ヘッドホンの電源が切れます。

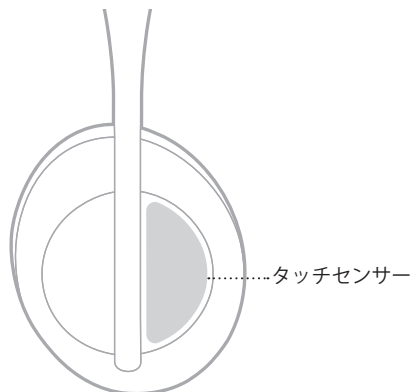
ヘッドホンをスタンバイ状態から復帰するには、電源/Bluetoothボタンを押します。

**ヒント:** 音楽が再生されていない時にヘッドホンの電源が切れるように設定することもできます。音声信号による自動オフ機能を有効にするには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

タッチコントロールを使用するには、ヘッドホンのタッチセンサーをスワイプまたはタップします。タッチコントロールでは、音楽の再生/一時停止、トラック送り/トラック戻し、音量の変更、基本的な通話機能の操作を行えます。

## タッチセンサーの場所

タッチセンサーは右イヤークップの前側にあります。



## メディアの再生と音量調節

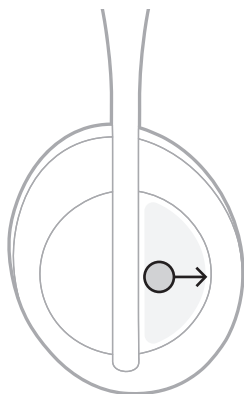
### 再生/一時停止

ダブルタップすると、音楽を再生または一時停止します。



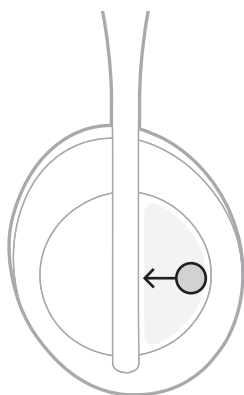
## トラック送り

前にスワイプすると、次のトラックへ移動します。



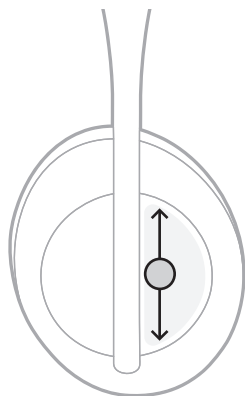
## トラック戻し

後ろにスワイプすると、前のトラックへ移動します。



## 音量を変更する

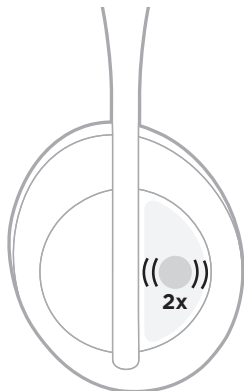
- 上にスワイプすると、音量が上がります。
- 下にスワイプすると、音量が下がります。



## 通話機能

### 着信に応答する/終話する

着信に応答/終話するには、ダブルタップします。



### 着信を拒否する

着信を拒否するには、1秒間長押しします。



## 通話をミュートする

通話中にマイクをミュートするには、音声アシスタントボタンを押します。



## 着信の通知

音声ガイドで、着信の発信元と通話の状態を通知します。

着信の通知を無効にするには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

**注:** 音声ガイドを無効にすると、着信の通知も無効になります。

## タッチコントロールをカスタマイズする

タッチセンサーの長押しによる操作をカスタマイズして、次の2つの機能のいずれかを実行できます。

- バッテリー残量を案内する(デフォルト)。
- 音声での Amazon Alexa の起動を有効または無効にする (Google アシスタントやモバイル機器の音声コントロール機能には適用されません)。

**注:** 音声アシスタントの詳細については、25ページをご覧ください。

タッチコントロールをカスタマイズするには、Bose Music アプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

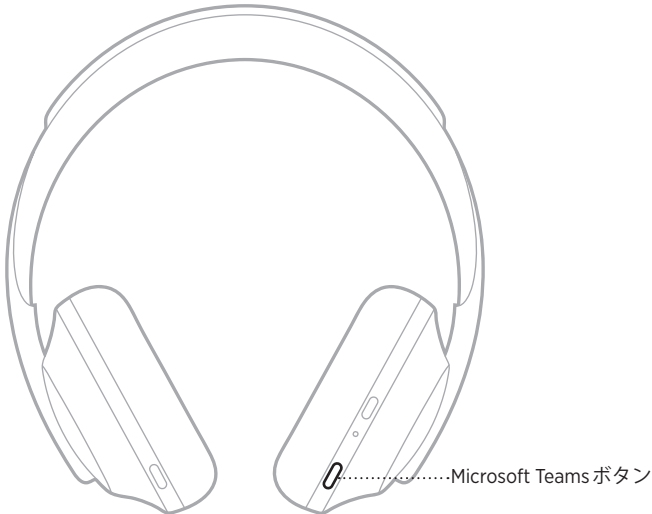
設定を変更すると、希望の機能を長押しで実行することができます。

ヘッドホンを Bose USB Link に接続した状態で、ヘッドホンの Microsoft Teams ボタンを使って、パソコンの Microsoft Teams アプリの各種機能进行操作することができます。

**注:** ヘッドホンを USB Link に接続している間は、音声アシスタントは使用できません。

## MICROSOFT TEAMS ボタンを使用する

Microsoft Teams ボタンを使って、パソコンの Microsoft Teams アプリの各種機能进行操作することができます。ボタンは右イヤークップにあります。



始める前に、モバイル機器が Wi-Fi® に接続されているかデータ通信が有効であることを確認し、Bose Music アプリで Microsoft Teams ボタンの使い方を参照してください。



## 音声アシスタントのオプション

Google アシスタント、Amazon Alexa、またはモバイル機器の音声コントロール機能にすばやく簡単にアクセスできるようにヘッドホンを設定することができます。

オプション	使用方法
Google アシスタント	音声アシスタントボタンを押します(27ページを参照)。 <b>注:</b> 現時点では、Google アシスタントを声で起動することはできません。新しい機能も随時追加されます。
Amazon Alexa	話しかけるか、音声アシスタントボタンを押します(30ページを参照)。
モバイル機器の音声コントロール	音声アシスタントボタンを押します(31ページを参照)。 <b>注:</b> モバイル機器の音声コントロールを声で起動することはできません。

**注:** ヘッドホンを USB Link に接続している間は、音声アシスタントは使用できません。

**注:** Google アシスタントと Amazon Alexa に同時にアクセスできるようにヘッドホンを設定することはできません。

## 音声アシスタントのセットアップ

始める前に、モバイル機器が Wi-Fi® に接続されているか、データ通信が有効であることを確認してください。

音声アシスタントを設定するには、Bose Music アプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

## GOOGLEアシスタントにアクセスする

このヘッドホンはGoogleアシスタントに最適化されており、旅行や通勤時に必要な作業を行うための便利なツールになります。外出時に電話で話すことができ、Google PlayミュージックからGoogleマップまで、Googleの優れた機能に簡単にアクセスできます。スマートフォンを見ることなく簡単にエンターテインメントを楽しんだり、友人と連絡を取ったり、情報を得たり、予定を立てたりできます。お気に入りの曲を聴いたり、通知やメッセージを音声で確認したり、リマインダーやタイマーを設定したりできます。Googleアシスタントを声で操作するには、音声アシスタントボタンを長押しします。

Googleアシスタントでできることの詳細については、次のサイトをご覧ください：  
<https://support.google.com/headphones>

**注：**一部の言語や国ではGoogleアシスタントを利用できません。

## 音声アシスタントボタンを使用する

音声アシスタントボタンを使用して、Google アシスタントを操作できます。ボタンは右イヤークップにあります。



### できること

### 操作方法

<b>Google アシスタントに話しかける</b>	ビープ音が聞こえるまで、音声アシスタントボタンを長押しします。ビープ音が聞こえたら、リクエストを話します。 質問やできることの例については、次のサイトをご覧ください: <a href="https://support.google.com/headphones">https://support.google.com/headphones</a>
<b>通知を確認する</b>	音声アシスタントボタンを押します。
<b>メッセージに返信する</b>	メッセージを受信したら、音声アシスタントボタンを長押しして応答します。応答が完了したら、ボタンを放します。
<b>Google アシスタントを停止する</b>	音声アシスタントボタンを2回続けて押します。

## AMAZON ALEXAにアクセスする

本ヘッドホンはAmazon Alexaを利用できます。Alexaにより、音楽を再生したり、ニュースを聞いたり、天気を確認したり、スマートホームデバイス进行操作したりすることができます。ヘッドホンでAlexaを使用するのは簡単です。「アレクサ」と呼びかけるか、音声アシスタントボタンを押すだけで、Alexaはすぐに反応します。

Alexaのできることの詳細については、次のサイトをご覧ください：

<https://www.amazon.com/usealexa>

**注：**一部の言語や国ではAlexaを利用できません。

### 起動方法のカスタマイズ

初期セットアップ中に、Alexaの起動方法を選択するよう、アプリに案内が表示されます。Alexaを音声アシスタントに選んだ場合は、起動方法を次のいずれかに設定できます。

- 音声アシスタントボタンのみ
- 声と音声アシスタントボタンの両方

## 音声で操作する

最初に「アレクサ」と呼びかけて、次のように話しかけます。

できること	呼びかけ方の例
Alexaに話しかける	何ができるの？
音楽を再生する	ベートーベンの曲をかけて。 <b>注:</b> Amazon Musicがデフォルトの音楽サービスとして設定されています。デフォルトの音楽サービスを変更するには、Alexaアプリを使用します。
特定の音楽サービスから再生する	TuneInでNPRラジオをかけて。 (音楽サービスによってはサービスしていない国や地域があります。)
次の曲にスキップする	次の曲。
その日の予定を立てる	今日の天気は？
買い物リストに追加する	買い物リストに卵を追加して。
メッセージを送信する (Alexa間のメッセージのみ。サービスしていない国や地域があります。)	トムにメッセージを送って。
他のスキルを調べる	新しいスキルを教えてください。
Alexaを停止する	ストップ。

### ウェイクワードを無効にする

音声によるAmazon Alexaの起動を無効にするには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

#### 注:

- 音声による起動を無効にしても、音声アシスタントボタンを押して起動することができます(25ページを参照)。
- また、タッチコントロールをカスタマイズして、音声による起動の有効/無効を切り替えることもできます(23ページを参照)。

## 音声アシスタントボタンを使用する

音声アシスタントボタンを使用して、Amazon Alexaを操作できます。ボタンは右イヤークップにあります。



### できること

### 操作方法

<p><b>Alexaに話しかける</b></p>	<p>音声アシスタントボタンを押します。ビープ音が聞こえたら、リクエストを話します。</p> <p>できることについては、次のサイトをご覧ください：  <a href="https://www.amazon.com/usealexa">https://www.amazon.com/usealexa</a></p>
<p><b>Alexaを停止する</b></p>	<p>音声アシスタントボタンを押します。</p>

## モバイル機器の音声コントロール機能を使用する

モバイル機器の音声コントロールにアクセスできるように、ヘッドホンを設定することができます。設定すると、ヘッドホンに内蔵されているマイクがモバイル機器の外部マイクとして機能します。

モバイル機器の音声コントロール機能を使用するには、音声アシスタントボタンを長押しします。音声コントロールが起動するとビープ音が聞こえます。



ノイズキャンセリングで周囲の不要なノイズを抑制することにより、よりクリアで臨場感のあるサウンドを再生できます。ヘッドホンの電源をオンにするたびに、ノイズキャンセリングレベルが最大(10)になります。

**注:** 電源をオンにした時のデフォルトのノイズキャンセリングレベルを変更するには、Bose Musicアプリを使用します。

## ノイズキャンセリングレベルを調整する

音の好みと環境に合わせてノイズキャンセリングレベルを選択してください。ノイズキャンセリングを強めると、外部の不要なノイズは低減されます。ノイズキャンセリングを弱めると、周囲の音が聞こえるようになります。

ノイズコントロールボタン(33ページを参照)を使用してレベルを変更するか、Bose Musicアプリを使用します。

## ノイズキャンセリングレベル

周囲の音が十分聞こえる状態からほとんど聞こえない状態まで調節することができます。レベル0はノイズキャンセリングレベルが最小で、周囲の音が十分聞こえます。レベル10はノイズキャンセリングレベルが最大で、周囲の音はほとんど聞こえません。

**ヒント:** ノイズキャンセリングレベルを細かく設定するには、Bose Musicアプリを使用します。

## お気に入り

デフォルトでは、ノイズコントロールボタンを押すと、次の3段階のノイズキャンセリングレベルに順に切り替わります(33ページを参照): 0(周囲の音が聞こえる)、5(周囲の音が多少聞こえる)、10(ノイズキャンセリング最大)。

デフォルト設定	説明
0	ノイズキャンセリングが最も弱い状態で、ヘッドホンを着用していない時と同様に周囲の音を聞くことができます。
5	電車の走行音や掃除機の音など、ほとんどの低域ノイズがブロックされますが、周囲の音を少し聞き取ることができます。
10	業界最高クラスのノイズキャンセリングで、周囲のノイズをほとんど抑制します。

**注:** お気に入りのノイズキャンセリングレベル設定を変更するには、Bose Musicアプリを使用します。



## お気に入りのレベルを順に切り替える

**注:** お気に入りのノイズキャンセリングレベル設定を変更するには、Bose Music アプリを使用します。

1. ノイズコントロールボタンを1回押します。  
その時のノイズキャンセリングレベルが音声で通知されます。



2. 希望するレベルが聞こえるまで、手順を繰り返します。

## 会話モード

会話モードは、音楽を一時停止すると同時に、ヘッドホンで周囲の音が聞こえる状態に切り替える便利な機能です。このモードにより、ちょっとした会話をしたり、とっさに周囲の音に気を付けたりすることができます。

### 会話モードをオンにする

ノイズコントロールボタンを1秒間長押しします。



### 会話モードをオフにする

何かボタンを押すか、タッチセンサーをタップします。

ヘッドホンのノイズキャンセリングレベルが直前の状態に戻り、音楽の再生が再開されます。

## 通話中のノイズキャンセリング機能について

電話が着信すると、ヘッドホンのノイズキャンセリングレベルはその時の設定が継続され、セルフボイスがONになります。セルフボイスにより、自分の声が聞こえることでより自然に話すことができます。通話中にノイズキャンセリングレベルを調整するには、ノイズコントロールボタンを押します(33ページを参照)。

### 注:

- セルフボイスを調整するには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。
- 通話中は会話モードを使用できません。

## ノイズキャンセリング機能のみを使用する

音楽を再生しなくても、周囲のノイズを抑制できます。仕事やほかの大切なことに集中することができます。

1. 音声ガイドが聞こえるまで、電源/Bluetooth ボタンを長押しします。  
モバイル機器の接続が解除され、音楽の再生がすべて停止します。
2. 希望するノイズキャンセリングレベルに設定します(33ページを参照)。

## ヘッドホンの充電

1. USBケーブルの小さい方のプラグを右イヤークップのUSB-C端子に接続します。



2. もう一方のプラグをUSB-Aウォールチャージャーまたは電源の入っているパソコンに接続します。

充電中はバッテリーインジケータが白に点滅します。バッテリーの充電が完了すると、バッテリーインジケータは白に点灯します(39ページを参照)。

**注:** 充電中はヘッドホンで音楽を聴くことや、ノイズキャンセリング機能を使用することはできません。

## 充電時間

ヘッドホンを完全に充電するには最長2.5時間かかります。

### 注:

- 15分の急速充電で、ヘッドホンを最大3.5時間使用できます。
- 完全に充電した場合、ヘッドホンを最大20時間使用できます。

## バッテリー残量の確認

ヘッドホンの電源をオンにするたびに、バッテリー残量を知らせる音声ガイドが流れます。ヘッドホンを使用中にバッテリー残量が低下すると、「バッテリー残量が低下しています。すぐに充電してください」と聞こえます。

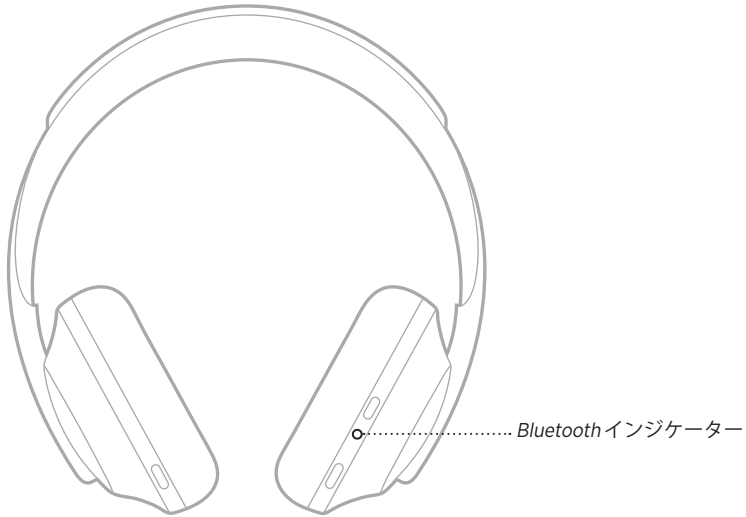
ヘッドホン使用中にバッテリー残量を確認するには、音声ガイドが聞こえるまでタッチセンサーを長押ししてください。



**注:** デフォルトでは、タッチセンサーを長押しするとバッテリー残量が通知されるように設定されています。この操作のカスタマイズについては、23ページをご覧ください。

## BLUETOOTHインジケータ

右イヤークップにあるBluetoothインジケータには、モバイル機器との接続状態が表示されます。



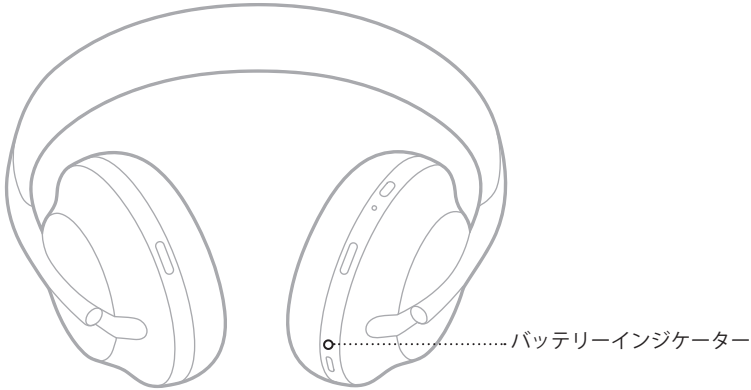
### インジケータの表示

### システムの状態

青の遅い点滅	接続準備完了
青の点滅	接続中
青の点灯	接続済み
消灯	接続解除

## バッテリーインジケータ

右イヤークップにあるバッテリーインジケータには、バッテリー残量が表示されます。



### インジケータの表示

### システムの状態

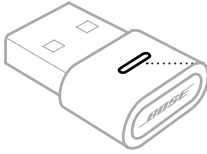
白の点灯	十分に充電されている
赤の点灯	バッテリー残量低下
赤の点滅	充電が必要
赤と白の点滅	エラー、Boseカスタマーサービスに連絡してください
白の速い点滅	ヘッドホンをアップデート中

### 注:

- 充電中はバッテリーインジケータが白に点滅します。ヘッドホンの充電が完了すると、バッテリーインジケータが白に点灯します。
- Apple製品に接続すると、画面の右上と通知センターにバッテリー残量が表示されます。
- Bose Musicアプリを使用して、ヘッドホンのバッテリー残量を確認することもできます。

## BOSE USB LINK インジケータ

Bose USB Linkのインジケータは、ヘッドホンの接続状況やMicrosoft Teamsの状態を示すものです。



.....Bose USB Link インジケータ

インジケータの表示	システムの状態
青の遅い点滅	USB Linkをヘッドホンに接続できません
青の速い点滅	USB Linkをヘッドホンに接続しています
青の点灯	USB Linkをヘッドホンに接続しました
紫の点灯	USB Linkをヘッドホンに接続し、パソコンをMicrosoft Teamsのアカウントにログインしました
紫の点滅	USB Linkをヘッドホンに接続し、パソコンをMicrosoft Teamsのアカウントにログインし、通知を受信しています
赤の点灯	USB Linkをヘッドホンに接続し、マイクをミュートしました



Bluetoothワイヤステクノロジーにより、スマートフォン、タブレット、パソコンなどの音楽をワイヤレス再生することができます。Bluetooth対応機器の音楽を再生するには、モバイル機器をヘッドホンと接続しておく必要があります。

## モバイル機器のBLUETOOTHメニューを使用して接続する

**注:** ヘッドホンを最大限に活用するには、Bose Musicアプリを使用して、モバイル機器をセットアップし接続します(14ページを参照)。

1. 「別のデバイスの接続準備が完了しました」と聞こえるか、Bluetoothインジケータが青くゆっくり点滅するまで、電源/Bluetoothボタンを長押しします。

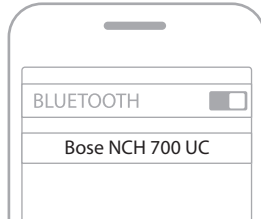


2. モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。

**ヒント:** 通常、Bluetooth機能は「設定」メニューにあります。

3. デバイスリストからヘッドホンを選択します。

**ヒント:** Bose Music アプリでヘッドホンに付けた名前を探してください。



接続すると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、Bluetoothインジケーターが青く点灯します。

## モバイル機器とヘッドホンの接続を解除する

モバイル機器の接続を解除するには、Bose Music アプリを使用します。

**ヒント:** モバイル機器のBluetooth設定を使用して接続を解除することもできます。Bluetooth機能を無効にすると、他の機器との接続もすべて解除されます。

## モバイル機器をヘッドホンに再接続する

本製品は電源をオンにすると、直近に接続していた2台の機器に再接続します。

**注:**

- モバイル機器が通信範囲内(9 m)にあり、電源が入っている必要があります。
- モバイル機器のBluetooth機能が有効であることを確認します。

## 別のモバイル機器をヘッドホンに接続する

ヘッドホンのデバイスリストには、機器を最大8台まで登録でき、同時に2台まで接続できます。

新たな機器を接続するには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。

**ヒント:** モバイル機器のBluetoothメニューを使用することもできます(41ページを参照)。

**注:** ただし、一度に音楽を再生できる機器は1台だけです。

## 接続されている2台のモバイル機器を切り替える

1. 1台目の機器の再生を一時停止します。
2. 2台目の機器で音楽を再生します。

## ヘッドホンをBOSE USB LINKに接続する

パソコンのUSBポートからUSB Linkを取り外して、もう一度差し込みます。USB Linkのインジケータが点滅し、以前に接続されていたヘッドホンへの再接続を試みます。

## 別のヘッドホンをBOSE USB LINKに接続する

Bose USB Linkのデバイスリストには、機器(ヘッドホン)を最大8台記憶できます。

1. Bose USB Linkのボタンを約3秒間長押ししてから放します。USB Linkのインジケータがゆっくりと青く点滅し、他のBluetooth機器に接続する準備ができていることを示します。
2. Boseヘッドホンをオンにして、新しいBluetooth機器として接続します。ヘッドホンとUSB Linkが接続されるまでしばらく待ちます。USB Linkのインジケータがすばやく点滅し、ヘッドホンと接続されると点灯します。

**注:** 約5分経過してもBose USB LinkがBose Bluetoothヘッドホンに接続されない場合、USB Linkのインジケータは点滅を停止します。別のBose Bluetoothヘッドホンを接続する場合は、上記の操作を繰り返します。

## ヘッドホンのデバイスリストを消去する

1. 「Bluetoothデバイスリストを消去しました」と聞こえ、Bluetoothインジケータが青くゆっくり点滅するまで、電源/Bluetoothボタンを長押しします。
2. モバイル機器のBluetoothリストから本ヘッドホンを削除します。

すべての機器が消去され、ヘッドホンが新しい機器と接続可能な状態になります。

## BOSE USB LINKのデバイスリストを消去する

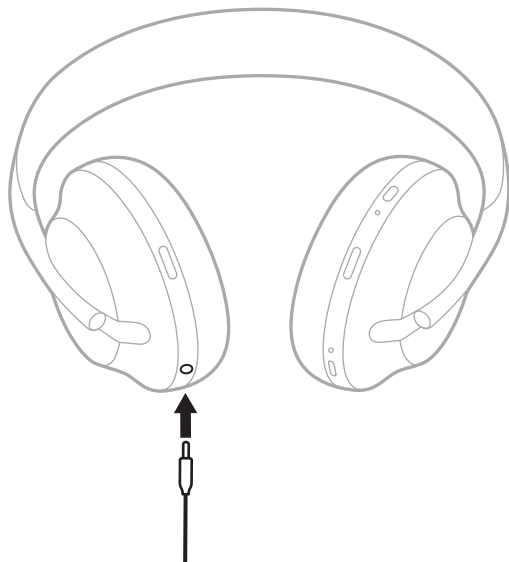
Bose USB Linkのボタンを7～10秒間長押しします。USB Linkのインジケータがゆっくりと青く点滅します。

すべての機器が消去され、USB Linkが新しい機器と接続可能な状態になります。

## オーディオケーブルを接続する

Bluetooth非対応の機器に接続する場合や、バッテリーが切れている場合は、オーディオケーブルを使用します。

1. ケーブルを右イヤークップの2.5 mm端子に接続します。



2. ケーブルの反対側をオーディオ機器の3.5 mm端子に接続します。

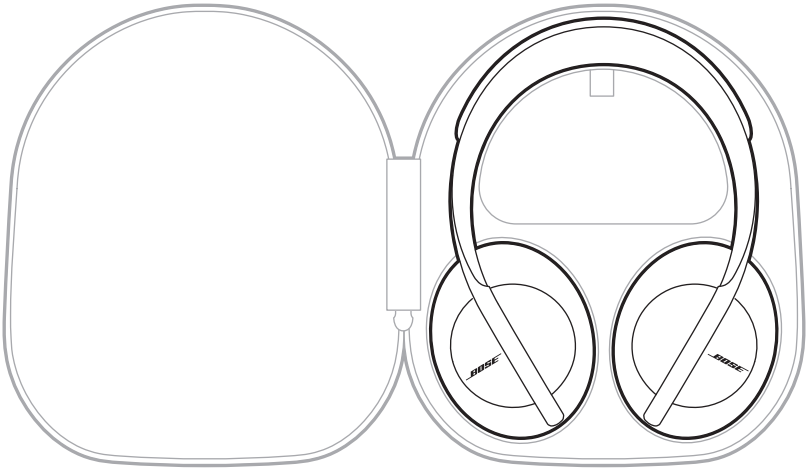
## ヘッドホンを収納する

持ち運びに便利のようにイヤークップを回転して収納することができます。

1. ヘッドバンドが最も短くなるようにイヤークップを調整します(15ページを参照)。
2. 両方のイヤークップを平らになるように回します。



3. ヘッドホンをケースに収納します。



**注:** 本製品を使用しない時は、ヘッドホンの電源をオフにしてください。

## ヘッドホンとBOSE USB LINKのお手入れ

ヘッドホンとBose USB Linkは定期的にお手入れすることをお勧めします。

- 乾いた柔らかい布で、外面を拭きます。
- イヤーカップやヘッドホンの2.5 mm端子の中、またはUSB Linkの中が濡れないように注意してください。

## 交換部品とアクセサリ

交換部品とアクセサリは、ボーズ製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。

次のサイトをご参照ください: [worldwide.Bose.com/Support/HP700UC](https://worldwide.Bose.com/Support/HP700UC)

## 保証

製品保証の詳細は弊社Webサイトをご覧ください。

製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。



## シリアル番号の位置

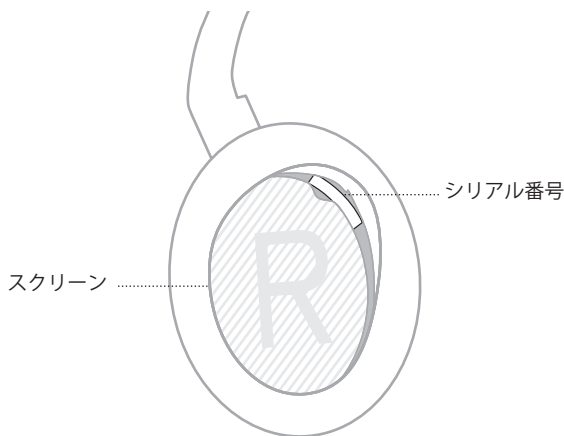
シリアル番号は、次の場所に記載されています。

- 製品箱の外側のラベル
- Bose Music アプリの「技術情報」
- 右イヤークップのスクリーン(布製カバー)の内側

### ヘッドホンに記載されたシリアル番号を確認する(推奨しません)

1. 右イヤークップのクッションの右上を内側からつまみ、軽く持ち上げます。
2. スクリーンの右上を少し押し下げて、ラベルを確認します。

**注意:** ヘッドホンが破損する恐れがありますので、スクリーンを押し込んだり、イヤークップ内部のほかの部品を外したりしないでください。



## 最初にお試しいただくこと

ヘッドホンやBose USB Linkに問題が生じた場合は、まず下記の点をご確認ください。

- バッテリーを充電します(36ページを参照)。
- ヘッドホンの電源をオンにします(17ページを参照)。
- ステータスインジケータを確認します(38ページを参照)。
- お使いのモバイル機器がBluetooth接続に対応していることを確認します(41ページを参照)。
- USB Linkがパソコンにしっかりと接続されていることを確認します(17ページを参照)。
- Bose Musicアプリをダウンロードして、入手可能なソフトウェアのアップデートを実行します(14ページを参照)。
- ヘッドホンをデバイスやUSB Linkに近づけ、他の干渉源や障害物から離します。
- ヘッドホン、モバイル機器、音楽再生または会議アプリの音量を上げます。
- 会議アプリとパソコンのオペレーティングシステムが最新のものであることを確認します。
- 別のモバイル機器を接続します(43ページを参照)。
- パソコンを再起動するか、会議アプリからサインアウトしてサインインし直します。
- パソコンのUSBポートからUSB Linkを取り外して、もう一度差し込みます。
- USB Linkファームウェアのアップデートを利用可能かどうか確認します(55ページを参照)。

## その他の対処方法

問題が解決しない場合は、次の表を参照して一般的な問題の症状と対処方法をご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

次のサイトをご参照ください: [worldwide.Bose.com/contact](http://worldwide.Bose.com/contact)

症状	対処方法
ヘッドホンとBluetooth機器を接続できない	<p>お使いのモバイル機器での操作:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Bluetooth機能をオフにしてから、もう一度オンにします。</li> <li>• モバイル機器のBluetoothリストからヘッドホンを削除します。もう一度接続してみます(41ページを参照)。</li> </ul> <p><a href="http://worldwide.Bose.com/Support/HP700UC">worldwide.Bose.com/Support/HP700UC</a>にアクセスして、解説ビデオを参照します。</p> <p>ヘッドホンのデバイスリストを消去します(44ページを参照)。もう一度接続し直します。</p> <p>ヘッドホンを再起動します(55ページを参照)。</p>

症状	対処方法
アプリでのセットアップ中にヘッドホンが反応しない	Bose Music アプリを使用してセットアップしていることを確認します。
モバイル機器で Bose Music アプリが動作しない	<p>お使いのモバイル機器が Bose Music アプリに対応しており、システム最小要件を満たしていることを確認します。詳細については、モバイル機器のアプリストアをご参照ください。</p> <p>モバイル機器で Bose Music アプリをアンインストールしてから、アプリを再インストールします (14 ページを参照)。</p>
音が出ない	<p>モバイル機器の再生ボタンを押して、音楽が再生されていることを確認します。</p> <p>別のアプリケーションまたは音楽サービスからオーディオを再生します。</p> <p>モバイル機器に直接保存しているコンテンツを再生します。</p> <p>モバイル機器を再起動します。</p> <p>モバイル機器が2台接続されている場合は、1台目の機器の再生を一時停止し、2台目の機器で音楽を再生します。</p> <p>モバイル機器が2台接続されている場合は、両方の機器をヘッドホンの通信範囲内 (9 m) に移動してください。</p> <p>会議中の場合は、会議アプリのスピーカーとして <b>Bose USB Link</b> が選択されていることを確認します。</p>
音が出ない (有線接続時)	<p>オーディオケーブルの両端をしっかりと接続し直します。</p> <p>モバイル機器の再生ボタンを押して、音楽が再生されていることを確認します。</p> <p>別のアプリケーションまたは音楽サービスからオーディオを再生します。</p> <p>モバイル機器に直接保存しているコンテンツを再生します。</p> <p>モバイル機器を再起動します。</p>
音質が悪い	<p>風が強い環境では、ノイズキャンセリングレベルを調整してください (32 ページを参照)。</p> <p>別の曲を試してみてください。</p> <p>別のアプリケーションまたは音楽サービスからオーディオを再生します。</p> <p>2台目の機器の接続を解除してください。</p> <p>モバイル機器や音楽再生アプリのオーディオ拡張機能をオフにします。</p> <p>お使いのモバイル機器での操作:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Bluetooth 機能をオフにしてから、もう一度オンにします。</li> <li>モバイル機器の Bluetooth リストからヘッドホンを削除します。もう一度接続してみます (41 ページを参照)。</li> </ul>

症状	対処方法
ヘッドホンを充電できない	<p>USBケーブルがヘッドホンの端子にしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>USBケーブルの両端をしっかりと接続し直します。</p> <p>ヘッドホンが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してからもう一度充電してください。</p> <p>別のUSB-Aウォールチャージャー、USBケーブル、または電源コンセントを試してみてください。</p>
ノイズキャンセリングを調整できない	<p>ヘッドホンの電源をオフにしてから、もう一度オンにします(17ページを参照)。</p> <p>ノイズコントロールボタンを使用している場合は、Bose Musicアプリを使用して、ノイズキャンセリングレベルを調整してみます。</p>
マイクが音を正常に拾わない	<p>ヘッドホンの前端にあるマイクの開口部が塞がれてないことを確認します。</p> <p>もう一度電話をおかけ直してください。</p> <p>対応している別の機器で試してみてください。</p> <p>マイクがミュートされていないことを確認します(22ページを参照)。</p> <p>お使いのモバイル機器での操作:</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Bluetooth機能をオフにしてから、もう一度オンにします。</li> <li>• モバイル機器のBluetoothリストからヘッドホンを削除します。もう一度接続してみます(41ページを参照)。</li> </ul>
通話する場所で周囲の雑音大きい	<p>Bose Musicアプリを使用してセルフボイスを調整します。このオプションは設定メニューから設定できます。</p> <p>別のノイズキャンセリングレベルを試してみてください。</p>
ヘッドホンのタッチコントロールが反応しない	<p>右イヤークップの前側にあるタッチセンサーをタップしていることを確認します(18ページを参照)。</p> <p>手が濡れていないことを確認します。</p> <p>手袋を着用している場合は、手袋を外してからタッチセンサーをタップしてください。</p> <p>続けてタップする機能の場合は、タップする強さを変えてみます。</p>

症状	対処方法
音声ガイドの言語を変更できない	音声ガイドをカスタマイズまたは無効にするには、Bose Musicアプリを使用します。このオプションは設定メニューから設定できます。
Googleアシスタントが反応しない	<p>GoogleアシスタントがBose Musicアプリを使用して設定されていることを確認します(25ページを参照)。</p> <p>モバイル機器をWi-Fiに接続するか、またはデータ通信を有効にします。</p> <p>Googleアシスタントが利用可能な国にいることを確認します。</p> <p>最新バージョンのGoogleアシスタントアプリを使用していることを確認します。</p> <p>お使いのモバイル機器が対応していることを確認します。次のサイトをご参照ください。  <a href="https://support.google.com/headphones">https://support.google.com/headphones</a></p> <p>その他のサポート情報は次のサイトをご覧ください:  <a href="https://support.google.com/headphones">https://support.google.com/headphones</a></p>
Alexaが反応しない	<p>AlexaがBose Musicアプリを使用して設定されていることを確認します(25ページを参照)。</p> <p>モバイル機器をWi-Fiに接続するか、またはデータ通信を有効にします。</p> <p>Alexaが利用可能な国にいることを確認します。</p> <p>音声による起動が有効であることを確認します(29ページを参照)。</p> <p>最新バージョンのAmazon Alexaアプリを使用していることを確認します。</p> <p>お使いのモバイル機器が対応していることを確認します。</p> <p>その他のサポート情報は次のサイトをご覧ください:  <a href="https://www.amazon.com/usealexa">https://www.amazon.com/usealexa</a></p>
Bose USB Linkのボタンを押しても何も起こらない	<p>別のヘッドホンをUSB Linkに接続しようとしている場合は、ボタンを3秒以上長押ししてから放します(44ページを参照)。</p> <p>ボタンを押すときは、会議中でないことを確認してください。会議中の場合は、会議が中断されないようにするため、USB Linkが応答しません。</p>

症状	対処方法
<p><b>Bose USB Linkが会議アプリのスピーカー一覧にない</b></p>	<p>USB Linkがパソコンのマイク、スピーカー、カメラのデバイスとして登録されるまで、30秒ほど待ちます。</p> <p>それでも表示されない場合は、下記の解決策を試してみてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• USB Linkをパソコンの別のUSBポートに差し込んでみます。</li> <li>• USB LinkがUSBポートにしっかりと接続されていることを確認します。</li> </ul>
<p><b>パソコンの音量を調節してもBose USB Linkの音量が変わらない</b></p>	<p>パソコンでUSB Linkがデフォルトのオーディオ再生デバイスとして選択されていない可能性があります(会議アプリがUSB Linkで正常に動作している場合も、この問題は発生します)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Windows:</b> システムトレイ(タスクバー内)のスピーカーアイコンをクリックし、再生デバイスとして[<b>Bose USB Link</b>]を選択します。</li> <li>• <b>macOS:</b> 画面左上の<b>アップル</b>アイコンをクリックし、[<b>システム環境設定</b>]を選択して、[<b>サウンド</b>]、[<b>出力</b>]の順にクリックします。デバイスリストから[<b>Bose USB Link</b>]を選択します。</li> </ul>
<p><b>Bose USB Linkのステータスインジケータは青、紫、赤のいずれかで点灯しているが、ヘッドホンが接続されていない</b></p>	<p>USB Linkのデバイスリストを消去して(44ページを参照)、ヘッドホンを接続し直します(44ページを参照)。</p>

## ヘッドホンを再起動する

ヘッドホンが反応しない場合は、再起動することができます。ヘッドホンを再起動しても、設定や接続した機器の情報は消去されません。

**注:** 以下の手順で案内があるまで、ヘッドホンにUSBケーブルを接続しないでください。

1. ヘッドホンからすべてのケーブルを外します。
2. USBケーブルの一方をUSB-Aウォールチャージャーまたは電源の入っているパソコンに接続します。
3. 電源/*Bluetooth* ボタンを押したまま、USBケーブルの小さい方のプラグを右イヤークップのUSB-C端子に接続します。
4. 2秒後に電源/*Bluetooth* ボタンを放します。

**注:** ヘッドホンの再起動が2回必要となる場合があります。

## BOSE USB LINKを工場出荷時の設定に戻す

Bose USB Linkが反応しない、または期待どおりに動作しない場合は、工場出荷時の設定に戻すことができます。工場出荷時の設定に戻すと、USB Linkのデバイスリストが消去されます。

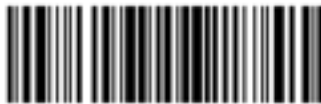
USB Linkのボタンを7～10秒間長押しします。

## ファームウェアをアップデートする

Bose USB Linkにインストールされているファームウェアのアップデートが必要となる場合があります。*Bluetooth*接続、会議アプリとの統合、音質に関する問題などが発生した場合は、ファームウェアをアップデートして、問題が解決するかどうかを確認してください。

パソコンにBose USB Link Updaterアプリをダウンロードしてインストールし、使用するには:

1. パソコンで[pro.bose.com/USBLink](https://pro.bose.com/USBLink)にアクセスします。
2. Bose USB Link UpdaterアプリのZIPファイルをダウンロードします。
3. ZIPファイルを展開し、インストーラーをダブルクリックします。
4. 画面の手順に従ってインストールを完了します。
5. USB LinkをパソコンのUSBポートに差し込みます。USB Linkのインジケーターが点滅します。
6. Bose USB Link Updaterアプリを開いて、アプリに表示される手順に従います。



866322-0010